No.11

実施項目	障がい児・者等が参加できるイベントの推進				
実施内容	誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりをすすめていくには、障がい児・者や、高齢者、子どもなどが交流できる場や機会が必要です。 関係各所に対する実態調査や意識調査を踏まえて、学区単位で地域が活性化していく手段を検討します。 学区にて、障がい児・者や子どもなど、様々な人が参加できる交流会や発表会、作品展示などの行事をとおし、お互いを理解する場づくりを推進します。				
年度別 進行状況	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	・地域、施設、団体等への実態、意識調査・分析	・地域、施設、団体等への呼びかけ・モデル実施	→	・実施地域を増やしていく	→
関連する 実施項目	No. 4　誰もが力になる地域をつくる No. 5　広がりのある福祉教育 No. 6　活動範囲を広げる交流の実施 No.12　地域団体と福祉施設の交流 No.13　地域団体・企業・専門機関の連携強化				
協力・関係機関	地域福祉推進協議会、障害者自立支援協議会、障害者基幹相談支援センター、障がい児・者団体、小・中学校、福祉施設、各種地域団体、ボランティアグループ、みなみ子育てネット				